



2026年2月6日

各位

会社名 株式会社タムラ製作所
代表者名 代表取締役社長 中村 充孝
(コード番号 6768 東証プライム)
問合せ先 SVP経営管理本部長 場本 潤
TEL 050-3664-0515

2026年3月期通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

株式会社タムラ製作所（以下、「当社」）は、2025年11月10日に公表した2026年3月期通期業績予想ならびに配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2026年3月期通期業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 120,000	百万円 5,000	百万円 4,400	百万円 1,600	円 銭 19.97
今回修正予想（B）	120,000	5,000	4,400	600	7.49
増減額（B-A）	－	－	－	△1,000	
増減率（%）	－	－	－	△62.5	
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	114,051	5,195	5,061	2,782	34.03

2. 業績予想修正の理由

当社は、2025年4月から始動した第14次中期経営計画「One TAMURA for Next 100」において、最終年度である、2027年度にROE8%以上、営業利益率7%以上を達成することを目指し、今後の成長に向けた基盤の構築（「成長の基盤づくり」）と効率的に収益を最大化できる体質への変換（「体質改善」）を推進しています。2026年1月5日に公表のとおり、取り組みを確実に遂行し企業価値の更なる向上を図るために、組織の活性化を目的とする人員構成の見直しと、次世代への継承を力強く進めていくことが重要であると判断し、現行制度を拡充した「転身支援制度特別措置」を期間限定で実施することを決定しました。この措置に伴う特別退職金および再就職支援費用を2026年3月期決算において特別損失として計上する見込みであり、上記のとおり通期連結業績予想を修正します。

なお、転身支援制度の特別措置の応募者数および特別退職金総額等は未確定であるため、実際の損失額は予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (2025年11月10日発表)	円 銭 －	円 銭 －	円 銭 －	円 銭 5.00	円 銭 10.00
今回修正予想	－	－	－	8.00	13.00
当期実績	－	5.00	－	－	－
（ご参考）前期実績 (2025年3月期)	－	5.00	－	8.00	13.00

当社は、第14次中期経営計画の開始にあたり、剰余金の配当等の基本方針を「安定的な配当を基本としつつ、体質改善後は株主資本配当率(DOE)3%を目指す」と見直しました。今回は一過性費用により親会社株主に帰属する当期純利益予想を下方修正しましたが、手元資金水準やフリー・キャッシュ・フローの見通しは健全であり、株主の皆さまへの安定的かつ継続的な利益還元を最優先として、年間配当予想を1株あたり13円(中間5円、期末8円)に修正しました。

以上